

## 26 ライラック

### 1 試験区ならびに調査対象樹数

項目	必要樹数(最少樹数)	必要面積(最小面積)
試験区(1区当り)	1条×10樹=10樹(1条×5樹=10樹)	10.0㎡(5.0㎡)
調査対象 (1区当り)	生育調査等	1条×8樹=8樹(1条×3樹=6樹)
	収量調査等	1条×8樹=8樹(1条×3樹=6樹)

\* :栽植密度を1条植え, 畝間100cm, 樹間100cm, a当たり100樹で計算

### 2 生育調査

項目	調査基準	ランク	調査	単位	最小桁	
定植時の苗質	樹高	地際部から葉の先端まで	B	測定	cm	1
	樹径	接ぎ木部より20cm上で測定	B	測定	cm	0.1
	幹周	接ぎ木部より20cm上で測定	C	測定	cm	0.1
	地上部の状態	葉枯れ, 病斑, 虫害の有無	C	観察		
	台木との親和性	[台勝ち]5, [良]3, [台負け]1 接ぎ方も記録する	B	観察	指数	1
生育期	定植期	定植をした日	A	観察	月日	1
	越冬樹率	越冬した樹の割合	A	観察	%	1
	萌芽期	萌芽(葉の展開)が認められた日	B	観察	月日	1
	剪定	剪定をした日	B	観察	月日	1
	剪定枝重	剪定した枝の重量	C	測定	g	1
	採花母枝数	前年新梢数－本年度剪定本数	B	測定	本	1
	新梢本数	1樹当たりの新梢の本数	B	観察	本	1
	新梢平均長	1樹当たりの新梢の平均長	C	測定	cm	1
	新梢幹周	1樹当たりの新梢の幹周(新梢の発生基部)	C	測定	cm	0.1
	出蕾期	50%の樹に出蕾を認めた日	C	観察	月日	1
	開花始	花房中の1花の開花を認めた日	B	観察	月日	1
	台芽の発生状況	[なし]5, [中]3, [多]1	B	観察	指数	1
	樹径	接ぎ木部より20cm上で測定(越冬前)	B	測定	cm	0.1
	幹周	接ぎ木部より20cm上で測定(越冬前)	C	測定	cm	0.1
収穫期	採花始	採花数が定植樹数の10%に達した日	A	観察	月日	1
	採花期	採花数が定植樹数の50%に達した日	B	観察	月日	1
	調査打切日	最終採花日又は、採花打切り日	A	観察	月日	1
到花日数	定植期から採花期までの日数(定植年)	B	算出	日	1	
採花期間	採花始から調査打切日までの日数	C	算出	日	1	
障害の発生程度	病虫害 生理障害 葉やけ プラスチック その他	発生樹(病虫害)率, 発生本数(生理障害)率	A	観察	指数	1
		病虫害名が判明していたら記入	B	観察	指数	1
		0: 無 発生が認められない	C	観察	指数	1
		0.5: 微 10%未満の樹(本数)に発生 (発生がわずかに認められる)				
1: 少 10~20%未満の樹(本数)に発生 (発生が容易に見られる)						
2: 中 20~40%未満の樹(本数)に発生 (発生が目立つ)						
3: 多 40~60%以上の樹(本数)に発生 (発生が多い)						
4: 甚 60%以上の樹(本数)に発生 (発生が著しい)						

### 3 採花・収量調査

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁
a当り	採花 <sup>(1)</sup> 数	切り花長50cm以上、未満、合計の採花数	A	算出	本	1
	旬別採花数	切り花長で、 $\geq 80$ 、 $\geq 70$ 、 $\geq 60$ 、 $\geq 50$ cm、 $< 50$ cmに分級	B	算出	本	1
	階級別採花数		B	算出	本	1
樹当り	採花数		B	算出	本	1
	葉芽枝数	調査打切時で葉芽の枝数	B	算出	本	1
	開花率	(採花数/採花母枝数)×100	B	算出	%	1

(1) 切り前(採花適期) 花穂の半分まで開花した時

### 4 採花期前後における切り花特性

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁
草姿全体	切花長	切口から切花の先端まで	A	測定	cm	1
	切花重	収穫後そのままの重量	B	測定	g	1
	調製重	摘葉、長さ調製後の重量	B	測定	g	1
	花房数	採花枝当たり	A	観察	個	1
	花房幅	最大の花房幅	C	測定	cm	1
	花房長	最大の花房の最下部から最上部までの長さ	C	測定	cm	1
枝	枝の曲がり	[5cm未満]1、[5~10cm]2、[10cm以上]3	B	測定	指数	1
	枝径	切花の中央部	B	測定	mm	0.1
		調製時切口	C	測定	mm	0.1
花蕾 <sup>(2)</sup>	花径	最も大きいものを測定	B	測定	cm	0.1
	花形	[八重]2、[一重]1	A	観察	指数	1
	花色の分布	単色、覆輪、中心濃色、中心淡色、その他	C	観察		
	蕾色	主体となる地色、2色以上記録可 <sup>(1)</sup>	C	観察		
	花卉色	主体となる地色、2色以上記録可 <sup>(1)</sup>	B	観察		
	香り	[強]3、[中]2、[弱]1	C	観察	指数	1
日持ち性 <sup>(3)</sup>	水揚げの良否	[良]3、[中]2、[不良]1	C	観察		
	日持ちの良否	[良]3、[中]2、[不良]1、又は日数	B	観察 測定	指数 (日)	1
	採花後の開花性	[良]3、[中]2、[不良]1	C	観察	指数	1

(1) 可能ならばJHSカラーチャートのコードNo.を付記

(2) 満開時の花蕾について

(3) 室温(20℃程度)における調査

